

令和2年度 指定管理者施設管理評価シート		部課名	福祉部高齢福祉課	
施設名称	22 東京都台東区立たなかデイホーム	指定管理者	社会福祉法人台東区社会福祉事業団	
選定方法	<input type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 継続特例 <input checked="" type="checkbox"/> 非公募	指定期間	R2.4.1	～ R7.3.31

1. 施設及び事業の概要	
(1) [設置目的]	要支援、要介護高齢者のデイサービスの場として、その心身の健康保持及び生活の安定のための各種の介護サービスを提供する。
(2) [所在地]	台東区日本堤2-25-10
[規模]	延床面積 5,980.00㎡のうち155.60㎡ RC造地上5階のうち1階の一部
(3) [委託事業]	①通所介護（送迎・入浴・食事・日常生活上のケア・健康チェック・生活相談等） ②介護予防通所介護（送迎・入浴・食事・日常生活上のケア・健康チェック・生活相談等）（定員15名）
[自主事業]	自主事業は行っていない。
(4) [利用者]	要支援・要介護と認定された高齢者
[利用料金制]	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
(5) [開館日・時間]	月曜日から土曜日（年始1月1日～2日を除く）午前8時30分～午後5時15分
(6) [人員体制]	5名 （内 訳）管理者兼相談員（常勤1）、ケアワーカー（常勤1、臨時職員1.05）、看護師（常勤1名、臨時職員0.6名） （前年増減）増減なし

2. 予算決算		H30予算	H30決算	R1予算	R1決算
収入	委託料（指定管理料）	0	0	0	0
	利用料金収入	33,227,000	27,227,516	29,676,000	27,223,578
	その他収入（受入研修費収益）	100,000	92,950	100,000	100,645
	計	33,327,000	27,320,466	29,776,000	27,324,223
支出	人件費	23,596,000	20,944,442	19,649,000	21,123,378
	光熱水費	610,000	640,113	616,000	653,630
	維持管理費（委託料・賃借料）	4,703,000	4,698,220	4,942,000	4,948,218
	修繕費	300,000	44,280	300,000	457,138
	事業費	0	0	0	0
	その他支出（ファイナンス・リース債務の返済支出）	4,118,000	3,584,606	4,269,000	3,345,091
	計	33,327,000	29,911,661	29,776,000	30,527,455
収支			-2,591,195		-3,203,232

3. 活動指標	単位	(目標値)R3年度	H29年度	H30年度	R1年度
開館日数	日	310	311	310	311
定員	人	15	15	15	15

4. 成果指標	単位	(目標値)R3年度	H29年度	H30年度	R1年度
利用率	%	73	71	70.3	69.2
利用者数	人	3,400	3,310	3,270	3,227

5. 前回評価の結果に対する、現在までの取組み状況	
ホームページへの掲載やチラシの配布等、広報活動は継続して行っているが、利用率及び利用者数の改善には至っていない。	

6. 評価の観点 (20点) 水準を全て満たしている(年間通じて問題がなかった) (19~14点) 水準の範囲内である(一部軽微な課題あり) (13~12点) 水準をやや下回った (11点以下) 水準を大きく下回った	
(1) 管理の適正性	法令等の遵守、事業計画書・報告書等の作成・提出、従業員の労働環境などの観点から、公の施設として、適正な管理体制及び運営が行われているかを評価する。
20 / 20 点	事業計画書、収支報告書等の提出、関係法令の周知徹底等、適正な管理運営がなされている。新型コロナウイルス感染症対策として、職員の体調不良時の服務取扱い等について定める等、法人においてマニュアルを整備した。
(2) 事業の運営	職員配置、職員の対応、開館時間等の遵守などの観点から、施設の目的に合致した事業が展開できているかを評価する。
19 / 20 点	一日定員15名の小規模な事業所として、生け花やちぎり絵など職員が教えるプログラムや地域散策、地域交流イベント等多様な行事を実施している。利用率はわずかではあるが毎年減少しており、安定した利用率の確保が課題である。
(3) 施設の維持管理	建物保守、清掃・衛生管理、施設の修繕などの観点から、施設の維持管理が適切に行われているかを評価する。
20 / 20 点	新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、サービス利用中のマスクの着用、手指消毒の実施のほか、送迎前の検温で発熱等の症状があった場合は利用を控えてもらうなど、感染予防対策に取り組みながらサービス提供を行っている。
(4) サービス向上の取組み	利用者満足度調査、要望・意見等への対応、指定管理者の努力・意欲などの観点から、サービス向上に向けた取組みが積極的に行われているかを評価する。
19 / 20 点	満足度調査においては、各設間に対して概ね70~80%の利用者が「満足」と回答している一方、「どちらでもない」との回答も20~30%ほどあり、寄せられた要望をサービス提供に盛り込む等、サービスの質を向上するための取組みが望まれる。
(5) 収入支出	予算執行、会計の管理などの観点から、収入支出が適正かつ効率的に行われているかを評価する。
15 / 20 点	利用率が改善せず利用料金収入が伸び悩む一方、人件費等の支出額が増加していることから前年よりも赤字幅が拡大している。利用率の向上や施設運営コストの見直しによる収支状況の改善が望まれる。

(6) 優れた取組み ◀加点項目▶ ※点数上限：10点	指定管理者の自主的な取組みによる成果
— 点	

7. 総合評価 極めて良好(110~101)・良好(100~91)・適正(90~70)・改善指示(69以下)	
良好 (93 / 110点)	<p>【所見】</p> <p>利用者に比較的元気な方が多く、趣味の活動に重きを置いたプログラムを組みサービス提供を行っている。利用者の身体状況の変化がサービス利用率・サービス収入低下の要因にもなるため、継続的な新規利用者の獲得に努める必要がある。</p> <p>【各項目20点に届かなかった主な要因・課題】</p> <p>新規利用者を獲得すべく広報活動を実施しつつ、サービスの質を高めることでサービス利用者の定着を図るなど、利用率の向上に取り組む必要がある。また、人件費・光熱費等の見直しを実施し、収支の効率化を図ることが望まれる。</p>